

## 苫小牧市医師会と東胆振1市4町

### 「災害時の医療救護活動に関する協定」を締結

「災害時の医療救護活動に関する協定」締結式  
 苫小牧市医師会／苫小牧市・白老町・厚真町・安平町・むかわ町



大規模災害が発生し、各自治体が災害現場や避難所などに救護所を開設した場合、苫小牧市医師会が医師や看護師による救護班を派遣。傷病者への医療活動を展開するなど、災害発生時の安定した医療体制の確保が目的。

苫小牧市医師会の沖一郎会長と木村淳苫小牧市副市長、古俣博之白老町副町長、宮坂尚一厚真町長、及川秀一郎安平町長、竹中喜之むかわ町長が協定書を交わしました。

問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

## 👉 ストーブ火災予防の心得5カ条

冬季間は空気が乾燥し、また暖房器具の使用頻度も増えるため火災件数が多くなる季節です。昨年は、町内においてストーブが原因で火災となる事案が発生しております。ストーブによる火災は予防を徹底すれば防げます。下記の安全チェックを確認し火災を予防しましょう！

### 安全チェック！



- ① 使用前に取扱説明書をよく読む。
- ② 給油を行う際は必ず電源を切る。
- ③ 燃えやすいものは近くに置かない。
- ④ 外出・就寝の際は必ずストーブを消す。
- ⑤ ストーブ本体に異常を感じたらすぐにメーカーに問い合わせるなど使用を控える。



問い合わせ先：消防本部 予防課 ☎83-1119

## 防災講座

### 冬の停電に備えましょう

2023年11月17日、暴風により虎杖浜で屋根が飛散し電線に接触したため、長時間の停電が発生しました。また、2012年11月27日、雪の重さで登別市にある鉄塔1基が倒壊したのに加え、送電線が断線して冬期間の大規模停電となり、虎杖浜臨海地区では復旧までに数日間を要しました。

日常的に使用する「電気」が止まると、あらゆる生活基盤が利用できなくなるほか、冬期の停電では低体温症などの「命」に関わる危険があります。「命」を守るために、「ランタン」、「懐中電灯」、「電池」、「ポータブルストーブ」、「携帯ガスコンロ・ガスボンベ」など、停電時でも使用できるものを準備しましょう。



問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080